



2022年8月10日

各位

会社名 理研ビタミン株式会社
 代表者名 代表取締役社長 山木 一彦
 (コード番号 4526 東証プライム)
 問合せ先 経営企画部長 池田 航
 (TEL 03-5362-1315)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表しました2023年3月期第2四半期累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)および2023年3月期通期(2022年4月1日～2023年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正

(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期 純利益
前回発表予想(A)	百万円 42,000	百万円 2,500	百万円 2,700	百万円 2,000	円 銭 60.97
今回発表予想(B)	42,000	2,800	3,200	2,500	76.21
増減額(B-A)	—	300	500	500	
増減率(%)	—	12.0	18.5	25.0	
(参考)前年同期実績 2022年3月期 第2四半期	38,603	2,396	2,518	17,162	523.29

2. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 86,000	百万円 5,400	百万円 5,600	百万円 4,200	円 銭 128.04
今回発表予想(B)	86,000	5,700	6,100	4,700	143.27
増減額(B-A)	—	300	500	500	
増減率(%)	—	5.6	8.9	11.9	
(参考)前期実績 2022年3月期	79,231	5,840	6,182	21,582	657.98

3. 修正の理由

2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想について、足許では原材料価格やエネルギー価格などの各種コストが当初想定以上に高水準で推移しています。このような状況において、売上高は海外事業では販売価格改定への取組み効果や為替影響により増収となる見通しですが、国内事業では販売価格改定の浸透に時間を要しており、連結全体の売上高としては前回予想並みとなる見通しです。利益面では、国内事業はコスト上昇分を吸収するには時間を要する見通しであり、海外事業では国内事業と比較して販売価格改定が進展しているため、連結全体の営業利益としては前回予想を上回る見通しです。また、営業利益の改善見通しに加え円安に伴う為替差益の計上等が見込まれることから、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益についても、前回予想を上回る見通しです。

なお、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、新型コロナウイルスの感染再拡大、原材料価格やエネルギー価格といった各種コストの高騰、円安の進行など先行きについては、極めて不透明な状況です。2023年3月期通期の連結業績予想については、第1四半期累計期間の連結業績動向および第2四半期累計期間の連結業績見通しの修正を踏まえ、通期連結業績の見通しについても修正いたします。

今後の業績動向等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

※本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる可能性があります。

以 上